

令和2年度 病害虫発生予察注意報第1号

令和2年9月4日
静岡県病害虫防除所長

病害虫名：トビイロウンカ
対象作物：水稻

1 注意報の内容

- (1) 発生が予想される地域：県内全域
- (2) 発生が予想される時期：9月
- (3) 発生程度：多い
- (4) 防除時期：確認次第直ちに

2 注意報発表の根拠

- (1) 県内の各地において、トビイロウンカによる坪枯れが急増している（図1、2、3、4）。
- (2) 8月上中旬の巡回調査では、トビイロウンカの平均寄生数が0.10頭/株（平年0.05頭/株）と平年より多かった。
- (3) 8月の高温と晴天により、トビイロウンカが急増したものと考えられる。気象庁の1ヶ月予報によると今後も気温は高く推移する予報であるため、トビイロウンカの増殖は助長される可能性がある。
- (4) 西日本の各県で注意報や警報が発表されており、本県においてもトビイロウンカの飛来数が多かったものと考えられる。

3 防除方法

- (1) 9月の気温が高い場合には、被害が更に増加することがあるので注意する。葉色に注意し、水田内で坪状に葉が黄化している場合は株元を観察し、成幼虫の寄生が確認された場合は直ちに薬剤防除を行う（表1）。
- (2) 薬剤等の使用については静岡県農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準（<http://www.s-boujo.jp>）を確認する。また、不明な点は病害虫防除所、農林事務所等指導機関に問い合わせる。

表1 稲のウンカ類に対する主な防除薬剤¹⁾

系統名 (IRACコード)	商品名	使用方法	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数
ピレスロイド系 (3A)	MR. ジョーカー粉剤DL	散布	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内
	トレボン粉剤DL	散布	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内
ネオニコチノイド系 (4A)	アルバリン顆粒水溶剤	散布	3000倍	収穫7日前まで	3回以内
	スタークル液剤10	散布	1000倍	収穫7日前まで	3回以内
	スタークル豆つぶ	散布	250~500g/10a	収穫7日前まで	3回以内
	スタークル顆粒水溶剤	散布	3000倍	収穫7日前まで	3回以内
その他 (4C)	エクシードフロアブル	散布	2000倍	収穫7日前まで	3回以内

¹⁾ 静岡県農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準のうち、収穫前日数とトビイロウンカの薬剤感受性の報告（松村，2015）から薬剤を選抜



図1 トビイロウンカによる坪枯れの様子



図2 トビイロウンカが多数寄生した
稲の株元の様子



図3 トビイロウンカ長翅型成虫



図4 トビイロウンカ幼虫

問い合わせ先：静岡県病害虫防除所 (TEL: 0 5 3 8 - 3 6 - 1 5 4 3)